

ミニトマト 定植時期 5月上旬

花が咲く方向に実がつくので、収穫作業がしやすい方向に花を向けて、植えつける。長く伸びた茎が折れやすくなるので、支柱を立て紐で結ぶ。

きゅうり 定植時期 5月上旬

乾燥を嫌うので、土が乾いてきたらたっぷり水をあげる。支柱を立てて、ネットを張り、つるを誘引する。

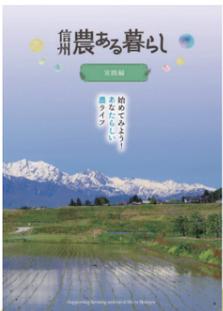
じゃがいも 定植時期 4月上旬

種芋は半分にきって、2〜3日おいて断面を乾燥させる。乾燥させる時間がない場合は、草木灰を断面につけ、腐食防止。株間は30cmで切断面を下にして植えつける。

さつまいも 定植時期 6月上旬

地面に埋めるように植えつける。葉っぱは、外に出しておく。
○平行植…芋の数が多く、小さい。寒さ・乾燥に強い。 ○垂直植…数が少なく、大きめ。小さい苗に向いている。

はじめての畑におすすめ



GW中に、いろいろな作物を植え付けるのがおすすめ!

消費するだけでなく自ら生み出す生活。四季を感じ、土を耕し、作物を育てる。収穫し、それを味わう喜び。
信州農ある暮らし実践ガイドブックは「農ある暮らし」をどうやって始めればよいのか、その一歩を踏み出すサポートブックです。

詳細はこちらから↓



農ある暮らし

農ライフアンバサダー 武藤千春の

市民農園レポート



問：農林課 農業ブランド振興係（協力：長野県佐久農業農村支援センター）

家族でも！
おひとりでも！

小さなスペースからはじめる【農ライフ】

農ライフアンバサダー武藤千春が市民農園で、手軽にはじめられる農ライフを実践していきます。「農ある暮らし」にふれる魅力を皆さんにお届けします。

土づくりから始める農ライフ

3年間、使われていなかった畑。草におおわれ、鍬（くわ）では太刀打ちできないほど。耕運機を使って、作物がのびのび育つように、ふかふかの土にします。土づくりをするために、今回は、有機石灰とペレット堆肥を混ぜました。



微生物たくさん！「小諸の土」

小諸の土壌はほかの地域に比べて、微生物の多様性・活性値が高いことがわかっています。

土壌の豊かさは、化学性（pH、窒素、リン酸、カリ、ミネラル、腐食など）、物理性（粒状、硬度、水はけ、水持ちなど）、生物性（微生物、小動物など）の3つで表されます。土壌微生物の多様性・活性値が高い土は病気に強く、おいしい農産物が育ちます。えぐみの元となる硝酸態窒素が農産物に残りにくく、香り高く糖度も高くなります。市民農園の畑も、土壌分析を行ってみました。その結果は驚異の偏差値62。おいしい農産物をつくれる畑。収穫が楽しみです。

元気な土が、元氣をつくる

小諸市は、「小諸の農」のファン獲得に向け、収穫して終わりではなくその想いや考えを人々へ届ける「つくる農から“つなぐ”農」を掲げ、「komoro agrishift®」プロジェクトを農家や農業団体の皆さんと推進しています。



畑の話

種をまくこと、苗を植えること...。それで終わりではありません。畑を守っていくために。

私は一人で農作業をすることが多いので、張っている間に風でマルチが飛んでいかないように、押さえる留め具を使っています。



マルチを土のうえに張ったら、四方に土をかぶせて止めていきます。これでマルチ張りは完了です。

雑草の成長を防いだり、土の温度を保ちます。また、保湿の役割もあります。苗を植えてから一週間は、毎日たっぷり水をあげるようにしましょう。

今年5月に霜が降り、私の畑もトマトやナスの苗が変色してしまいました。

春から初夏にかけての季節外れに遅い霜がくることがあります。

暖かくなると順調に育ってきた農作物がダメージを受けるため、春先は気象予報をこまめにチェックし、遅霜に注意が必要です。（※）

「農は、常に自然との戦い」だと感じています。普段から私たちの食卓において農産物を届けたい感謝を忘れないようにしたいですね。

※遅霜対策※

霜が予想される場合、夕方までに防霜ネットなどを設置しておきましょう。アーチ状の支柱を等間隔で地面に立て、作物全体を覆い隠すようにネットを設置してください。冷気や霜が植物に直接触れるのを防ぎます。防霜ネットは、霜がとけたら早めに取り外しましょう。

使用した資材

- ・マルチ
- ・支柱
- ・有機石灰
- ・麻紐
- ・きゅうりネット



←もちつき有機入り肥料望ちゃん 環境にやさしい資源循環型の肥料。1袋で堆肥・肥料の三要素（窒素、リン、カリウム）、微量元素など、植物生育に必要な成分が入っている。



←有機石灰 おだやかなpH調整剤。土を酸性からアルカリ性に傾ける。肥料と一緒に土に混ぜこんでも大丈夫。有機質なので土を豊かにし、植物の生命力を高めてくれる。



←やさお酢 病気・虫の退治と予防に使える特定防除資材。オリジナルブレンドした食100%なので収穫直前まで何度でも使用できる。